



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東大

上場会社名 日本精工株式会社

コード番号 6471 URL <http://www.jp.nsk.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 大塚 紀男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務財務本部長 (氏名) 斉藤 佳男

TEL 03-3779-7111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	352,785	36.8	20,293	—	17,347	—	10,565	—
22年3月期第2四半期	257,871	△32.7	△3,911	—	△8,716	—	△5,894	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	19.54	19.54
22年3月期第2四半期	△10.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	774,761	259,627	31.3	448.44
22年3月期	789,624	264,688	31.4	458.65

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 242,422百万円 22年3月期 247,941百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	19.1	42,000	271.5	37,000	386.9	22,500	372.1	41.62

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 551,268,104株 22年3月期 551,268,104株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 10,677,854株 22年3月期 10,682,916株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 540,591,541株 22年3月期2Q 540,587,842株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(ご参考) 平成23年3月期第2四半期(3ヶ月)の連結経営成績(平成22年7月1日～平成22年9月30日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	178,806	25.9	9,960	—	8,335	—	5,448	—
22年3月期第2四半期	142,066	△26.0	606	△95.5	△601	—	△547	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	10.08	—
22年3月期第2四半期	△1.01	—

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	13
4. 補足情報.....	14
平成23年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料.....	14

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のグローバル経済は、中国やアセアンを中心とする新興国の堅調な経済成長に牽引され、全体的に緩やかな景気の回復となりました。しかしながら新興国経済の成長ペースの鈍化や為替相場の急激な変動が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域においては、前年同期に比べて、自動車向けは、各国の景気回復や販売優遇策による自動車販売台数の増加により需要が回復しました。地域別にみると、日本では景気回復とエコカー減税や買換え補助金などの効果、米州では大手自動車メーカーの販売の回復、欧州では景気回復並びにユーロ安による輸出を中心とした自動車生産台数の増加、アジアでは中国・インドの自動車市場拡大がみられ、各地域とも需要が堅調に推移しました。また、産業機械向けは、景気回復により産業機械軸受及び精密機器関連製品ともに需要増となりました。地域別にみると、日本では建設機械や工作機械、半導体製造装置の増加、米州及び欧州では景気回復とアフターマーケット向け需要回復、アジアでは中国のインフラ関連、アセアンの情報機器、韓国の半導体製造装置の増加により、各地域とも需要が増加しました。

第2四半期連結累計期間の売上高は3,527億85百万円と前年同期に比べて36.8%の増収となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はありましたが、売上増や生産の拡大による操業度効果、生産性の改善、外部調達コストの削減などにより202億93百万円（前年同期は39億11百万円の営業損失）となりました。経常利益は173億47百万円（前年同期は87億16百万円の経常損失）となり、税金費用、少数株主利益を控除した結果、四半期純利益は105億65百万円（前年同期は58億94百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①産業機械事業

産業機械軸受の売上高は、景気回復の効果もあり、前年同期に比べて一般産業向けや電機向け、アフターマーケット向けが増加しました。また、各地域においても需要が堅調な推移をしたことに加え、拡販効果などにより大きく増加しました。

精密機器関連製品の売上高は、半導体製造装置向け需要が回復したことや中国の経済成長を受けた工作機械需要が堅調に推移したこと、液晶パネル用露光装置の需要増により、各地域とも大きく増加しました。

この結果、産業機械事業の売上高は1,274億61百万円（前年同期比+41.9%）となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はあるものの、大幅な物量の増加や生産性の改善、外部調達コストの削減などにより82億36百万円（前年同期は41億39百万円の営業損失）となりました。

## ②自動車事業

自動車軸受及び自動車部品の売上高は、中国を始めとする新興国での自動車市場拡大による需要の増加、各国の景気回復及び販売優遇策の効果などにより、ハブユニット軸受や電動パワーステアリングを中心に、前年同期と比べて各地域とも大きく増加しました。

この結果、自動車事業の売上高は2,121億68百万円（前年同期比+32.8%）となりました。営業利益は、原材料価格の上昇などのコストアップ要因はあるものの、大幅な物量の増加や生産性の改善、外部調達コストの削減などにより135億82百万円（前年同期比+263.1%）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債)

資産合計は7,747億61百万円となり、前連結会計年度末に比べて148億62百万円減少しました。主な増加は、現金及び預金18億49百万円、受取手形及び売掛金24億15百万円であり、主な減少は、製品33億67百万円、新規投資を減価償却費の範囲内にとどめたことによる有形固定資産74億54百万円、株式市場の下落などに伴う投資有価証券84億54百万円によるものです。

負債合計は5,151億33百万円となり、前連結会計年度末に比べて98億2百万円減少しました。主な増加は、支払手形及び買掛金97億78百万円であり、主な減少は、社債100億円、長期借入金114億53百万円によるものです。

## (純資産)

純資産合計は2,596億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて50億60百万円減少しました。主な増加は、四半期純利益105億65百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定88億56百万円、株式市場の下落などに伴うその他有価証券評価差額金45億26百万円によるものです。

## (キャッシュ・フローの状況)

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益173億47百万円、減価償却費170億70百万円、仕入債務の増加110億10百万円などによる収入がありましたが、売上債権の増加69億8百万円、たな卸資産の増加38億60百万円などの支出もあり、前年同期に比べて187億29百万円増加し、343億4百万円の収入となりました。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得151億64百万円などにより、前年同期に比べて3億96百万円支出が減少し、152億76百万円の支出となりました。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還100億円、短期借入金の返済35億80百万円、配当金の支払21億66百万円などにより、前年同期に比べて112億66百万円支出が増加し、171億26百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,234億70百万円となり、前連結会計年度末に比べて33百万円の増加となりました。また、前年同期に比べて31億93百万円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、先行き不透明な要素はありますが、第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、通期の業績予想を見直しいたします。

## 通期業績

売上高 7,000億円、営業利益 420億円、経常利益 370億円、当期純利益 225億円

## 参考 前回公表（平成22年5月）の業績予想

売上高 6,650億円、営業利益 380億円、経常利益 330億円、当期純利益 210億円

業績予想の見直しにあたり、以下の要因を考慮しております。

- \* 当期後半の想定為替レートは1米ドル80円、1ユーロ110円を使用しております。
- \* 産業機械事業につきましては、為替の影響があるものの、新興国市場での工作機械、産業機械向けの需要増等により、前回公表の予想より増収を見込んでおります。
- \* 自動車事業につきましては、日本での買換え補助金終了による影響はあるもののグローバルに自動車生産が堅調に推移する見通しであり、前回公表の予想より増収を見込んでおります。

前述の業績予想は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの予想とは異なる可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	80,270	78,421
受取手形及び売掛金	136,824	134,409
有価証券	47,790	49,438
製品	55,989	59,356
仕掛品	36,509	35,341
原材料及び貯蔵品	12,187	10,831
その他	46,289	44,606
貸倒引当金	△1,065	△1,237
流動資産合計	414,797	411,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	66,920	70,356
機械装置及び運搬具(純額)	106,304	114,460
その他(純額)	57,070	52,933
有形固定資産合計	230,296	237,750
無形固定資産		
投資その他の資産	10,439	10,594
投資有価証券	67,379	75,833
前払年金費用	42,830	44,247
その他	9,473	10,619
貸倒引当金	△455	△589
投資その他の資産合計	119,227	130,111
固定資産合計	359,963	378,456
資産合計	774,761	789,624
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	124,330	114,552
短期借入金	75,471	71,367
1年内償還予定の社債	15,300	25,000
未払法人税等	4,759	4,347
その他	44,290	42,439
流動負債合計	264,152	257,706
固定負債		
社債	95,000	95,300
長期借入金	101,816	113,270
退職給付引当金	20,921	22,948
役員退職慰労引当金	1,526	1,541
環境対策引当金	163	167
その他	31,552	34,001
固定負債合計	250,981	267,229
負債合計	515,133	524,935



(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,334	78,330
利益剰余金	142,763	134,902
自己株式	△4,162	△4,160
株主資本合計	284,111	276,248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,174	13,701
為替換算調整勘定	△50,863	△42,007
評価・換算差額等合計	△41,689	△28,306
新株予約権	497	423
少数株主持分	16,707	16,323
純資産合計	259,627	264,688
負債純資産合計	774,761	789,624

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	257,871	352,785
売上原価	216,258	281,027
売上総利益	41,612	71,758
販売費及び一般管理費	45,524	51,464
営業利益又は営業損失(△)	△3,911	20,293
営業外収益		
受取利息	410	410
受取配当金	652	433
持分法による投資利益	1,012	1,796
その他	1,777	1,131
営業外収益合計	3,853	3,772
営業外費用		
支払利息	2,917	2,306
製品補償費	3,931	1,596
その他	1,809	2,815
営業外費用合計	8,658	6,718
経常利益又は経常損失(△)	△8,716	17,347
特別損失		
事業構造改善費用	1,120	—
特別損失合計	1,120	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,836	17,347
法人税等	△4,107	6,115
少数株主損益調整前四半期純利益	—	11,232
少数株主利益	165	666
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,894	10,565

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	142,066	178,806
売上原価	117,821	142,962
売上総利益	24,244	35,843
販売費及び一般管理費	23,638	25,882
営業利益	606	9,960
営業外収益		
受取利息	207	221
受取配当金	28	44
持分法による投資利益	525	793
その他	481	600
営業外収益合計	1,242	1,658
営業外費用		
支払利息	1,319	1,151
製品補償費	537	1,241
その他	594	891
営業外費用合計	2,451	3,284
経常利益又は経常損失(△)	△601	8,335
特別損失		
事業構造改善費用	1,120	—
特別損失合計	1,120	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,721	8,335
法人税等	△1,315	2,538
少数株主損益調整前四半期純利益	—	5,796
少数株主利益	141	348
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△547	5,448

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,836	17,347
減価償却費	18,171	17,070
のれん償却額	504	386
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△447	△222
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△1,208	305
受取利息及び受取配当金	△1,062	△844
支払利息	2,917	2,306
持分法による投資損益(△は益)	△1,012	△1,796
事業構造改善費用	1,120	—
売上債権の増減額(△は増加)	△17,368	△6,908
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,150	△3,860
仕入債務の増減額(△は減少)	15,582	11,010
その他	515	4,035
小計	12,025	38,830
利息及び配当金の受取額	1,548	2,151
利息の支払額	△2,918	△2,138
法人税等の支払額	4,919	△4,538
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,574	34,304
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	13	△947
有価証券の取得による支出	△0	△4,800
有価証券の売却による収入	17	4,800
有形固定資産の取得による支出	△12,093	△15,164
有形固定資産の売却による収入	681	263
投資有価証券の取得による支出	△3,399	△20
投資有価証券の売却による収入	505	1,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△413	—
貸付けによる支出	△31	△26
貸付金の回収による収入	58	153
その他	△1,011	△1,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,672	△15,276

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,222	△3,580
長期借入れによる収入	1,016	709
長期借入金の返済による支出	△1,417	△1,712
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△10	△8
配当金の支払額	△2,167	△2,166
少数株主への配当金の支払額	△116	△244
その他	56	△123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,860	△17,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	813	△1,868
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,144	33
現金及び現金同等物の期首残高	124,944	123,437
連結子会社の決算期変更による増加高	477	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	120,276	123,470

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	41,108	89,005	7,362	4,588	142,066	—	142,066
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	3,327	3,327	(3,327)	—
計	41,108	89,005	7,362	7,916	145,394	(3,327)	142,066
営業利益又は営業損失 (△)	1,377	3,771	△2,655	△290	2,202	(1,596)	606

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	76,176	159,759	13,624	8,310	257,871	—	257,871
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	6,607	6,607	(6,607)	—
計	76,176	159,759	13,624	14,917	264,478	(6,607)	257,871
営業利益又は営業損失 (△)	331	3,740	△4,471	△939	△1,338	(2,572)	△3,911

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に顧客産業別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしております。

「産業機械事業」は一般産業向けの軸受、ボールねじ、リニアガイド及び液晶パネル用露光装置等を製造・販売しております。「自動車事業」は、自動車及び自動車部品メーカー向けの軸受、ステアリング及び自動変速機(AT)用部品等を製造・販売しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	127,461	212,168	339,630	13,155	352,785	—	352,785
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	12,941	12,941	(12,941)	—
計	127,461	212,168	339,630	26,096	365,727	(12,941)	352,785
セグメント利益（営業利益）	8,236	13,582	21,819	2,155	23,975	(3,682)	20,293

(注) 「その他」には鋼球の製造・販売事業、機械設備製造事業等を含んでおります。

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,647	106,532	172,180	6,625	178,806	—	178,806
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	6,647	6,647	(6,647)	—
計	65,647	106,532	172,180	13,273	185,454	(6,647)	178,806
セグメント利益（営業利益）	4,466	6,300	10,767	962	11,730	(1,769)	9,960

(注) 「その他」には鋼球の製造・販売事業、機械設備製造事業等を含んでおります。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



## 4. 補足情報

## 平成23年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料

## 1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	257,871	329,701	587,572	352,785	136.8%	347,215	105.3%	700,000	119.1%
営業利益	△ 3,911	15,216	11,305	20,293	—	21,707	142.7%	42,000	371.5%
経常利益	△ 8,716	16,314	7,598	17,347	—	19,653	120.5%	37,000	487.0%
税引前当期純利益	△ 9,836	16,171	6,335	17,347	—	19,653	121.5%	37,000	584.1%
当期純利益	△ 5,894	10,659	4,765	10,565	—	11,935	112.0%	22,500	472.2%
1株当たり当期純利益(円)	△ 10.90	19.72	8.82	19.54	—	—	—	—	—

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
売上高	115,804	142,066	155,730	173,972	173,979	150.2%	178,806	125.9%				
営業利益	△ 4,517	606	5,412	9,804	10,332	—	9,960	—				
経常利益	△ 8,114	△ 601	5,248	11,065	9,011	—	8,335	—				
税引前四半期純利益	△ 8,114	△ 1,721	5,088	11,082	9,011	—	8,335	—				
四半期純利益	△ 5,346	△ 547	3,343	7,315	5,117	—	5,448	—				
1株当たり四半期純利益(円)	△ 9.89	△ 1.01	6.19	13.53	9.47	—	10.08	—				
連結子会社数(社)	89	90	90	91	91	—	91	—				
国内	23	23	23	23	23	—	23	—				
海外	66	67	67	68	68	—	68	—				
期末従業員数(人)	23,823	24,253	24,373	24,633	25,181	—	25,207	—				
国内	11,491	11,597	11,518	11,429	11,544	—	11,478	—				
海外	12,332	12,656	12,855	13,204	13,637	—	13,729	—				

## 2. セグメント売上高

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント									
産業機械事業	89,800	112,162	201,962	127,461	141.9%	126,039	112.4%	253,500	125.5%
自動車事業	159,759	206,704	366,463	212,168	132.8%	213,332	103.2%	425,500	116.1%
計	249,559	318,866	568,425	339,630	136.1%	339,370	106.4%	679,000	119.5%
その他	14,917	19,981	34,898	26,096	174.9%	26,104	130.6%	52,200	149.6%
調整額(消去)	△ 6,607	△ 9,146	△ 15,753	△ 12,941	—	△ 18,259	—	△ 31,200	—
合計	257,871	329,701	587,572	352,785	136.8%	347,215	105.3%	700,000	119.1%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
報告セグメント												
産業機械事業	41,329	48,471	50,303	61,860	61,813	149.6%	65,647	135.4%				
自動車事業	70,753	89,005	100,269	106,436	105,636	149.3%	106,532	119.7%				
計	112,082	137,476	150,572	168,296	167,449	149.4%	172,180	125.2%				
その他	7,000	7,916	9,363	10,619	12,823	183.2%	13,273	167.7%				
調整額(消去)	△ 3,279	△ 3,327	△ 4,205	△ 4,942	△ 6,293	—	△ 6,647	—				
合計	115,804	142,066	155,730	173,972	173,979	150.2%	178,806	125.9%				

## 3. セグメント利益(営業利益)

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント									
産業機械事業	△ 4,140	2,479	△ 1,661	8,236	—	9,764	393.9%	18,000	—
自動車事業	3,740	14,541	18,281	13,582	363.2%	14,418	99.2%	28,000	153.2%
計	△ 400	17,020	16,620	21,819	—	24,181	142.1%	46,000	276.8%
その他	△ 939	768	△ 171	2,155	—	1,445	188.2%	3,600	—
調整額(消去)	△ 2,572	△ 2,572	△ 5,144	△ 3,682	—	△ 3,918	—	△ 7,600	—
合計	△ 3,911	15,216	11,305	20,293	—	21,707	142.7%	42,000	371.5%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
報告セグメント												
産業機械事業	△ 2,861	△ 1,277	△ 44	2,522	3,770	—	4,466	—				
自動車事業	△ 30	3,771	6,742	7,798	7,281	—	6,300	167.1%				
計	△ 2,891	2,494	6,698	10,320	11,052	—	10,767	431.7%				
その他	△ 649	△ 290	△ 45	813	1,192	—	962	—				
調整額(消去)	△ 976	△ 1,596	△ 1,240	△ 1,332	△ 1,912	—	△ 1,769	—				
合計	△ 4,517	606	5,412	9,804	10,332	—	9,960	—				

4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前年同期比
設備投資	9,687	12,131	21,818	16,613	171.5%	22,387	184.5%	39,000	178.8%
減価償却費	18,185	18,964	37,149	17,070	93.9%	17,930	94.5%	35,000	94.2%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
設備投資	4,368	5,319	5,257	6,874	6,320	144.7%	10,292	193.5%				
減価償却費	8,928	9,257	9,337	9,627	8,486	95.0%	8,583	92.7%				

(注1) 設備投資額の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。  
 (注2) 減価償却費の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成22年3月期			平成23年3月期					
	前半	後半	通期	前半	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前年同期比
研究開発費	4,328	4,466	8,794	4,982	115.1%	4,018	90.0%	9,000	102.3%

(単位:百万円)	平成22年3月期				平成23年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
研究開発費	2,134	2,194	2,147	2,319	2,225	104.3%	2,756	125.6%				

6. 為替換算レート

(単位:円)	平成22年3月期			平成23年3月期		
	前半	後半	通期	前半	後半想定	通期想定
US \$	95.45	90.20	92.83	88.93	80.00	84.47
ユーロ	133.06	128.73	130.89	114.03	110.00	112.02

(単位:円)	平成22年3月期				平成23年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
US \$	97.13	93.78	89.81	90.61	92.05	85.81		
ユーロ	132.51	133.61	132.55	124.89	117.68	110.38		

(単位:円)	平成22年3月期		平成23年3月期	
	前半	後半	前半	後半想定
US \$	90.21	93.04	83.82	80.00
ユーロ	131.72	124.92	114.24	110.00

(単位:円)	平成22年3月期				平成23年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
US \$	96.01	90.21	92.10	93.04	88.48	83.82		
ユーロ	135.53	131.72	132.00	124.92	107.81	114.24		

以上